

日常点検における危険箇所の排除による転倒防止

BEFORE: 現状



日常点検実施する際、足元に配管が乱雑に配置されている為、点検時に配管を跨ぐ事で躓き、転倒して怪我をする危険が大きい。
床から配管の高さは約18cm～30cmとバラバラ

AFTER: 対策としてスロープを作製



配管をスロープの下に潜るように設置する事で躓き、転倒を防止する

配管Bについては高温になり火傷の恐れがあるが、断熱材を巻く事により点検者の火傷被害を防止する



配管C